

平成27年7月 市子連だより 第31号

一緒にしよいわ！子ども会

米子市リーダー育成研修オリエンテーション

5月16日（土）米子市児童文化センターで今年度の子ども会リーダー育成研修のオリエンテーションが行われました。開会式の後、ジュニアリーダーによるゲームを行いました。初めは緊張気味の子どもたちでしたが、すぐに打ち解けて仲良くなりました。その後、6月に行われる大山青年の家での活動についても積極的に意見を出し合い、活動内容を決めました。

最後に、KYT「危険予知トレーニング」の講習を受け、危険を判断する力を学びました。

これから1年間、たくさん経験を積んでリーダーシップを身につけてほしいと思います。



大山青年の家自然体験活動

地域の子ども会では大人中心で、中々子どもの主体性を発揮させられないのが現状ですが、米子市子ども会リーダー育成研修はリーダーになるために色々な体験ができる素晴らしい企画です。

6月20日（土）大山青年の家で自然体験活動をしました。午前中は野外炊飯をしました。まきを割る係、火おこし、カレー作り、アイスクリーム作りの担当に分かれてジュニアリーダーと子どもリーダーが担当意識を持って協力して行動することができました。食事もおいしく頂き、鍋を一生懸命に洗って片付ける姿に、青年の家の担当の方も感動しました、といわれました。

午後からクラフト、オリエンテーリングをしました。オリエンテーリングは、三班に分かれて青年の家周辺で1時間ポイントラリーを行いました。

リーダー育成研修二回目ですが、自分が今、何をしたら良いか考えて行動出来るようになり、回を重ねるごとに成長していくことを確信しました。今回の体験を地域に持って帰り、実践できる地区が増えれば嬉しく思います。



前期育成者研修会

＜思春期の子どもについて＞ 葉山 美紀子先生 (ミオ・ファミリー・クリニック 思春期保健相談士・看護師)

6月28日(日)米子市児童文化センターにて、講師に葉山さんをお迎えし、各地区から約70名の方が参加されました。講演では、思春期の子どもたちの心と体の変化を大きな心で受けとめましょう。そして、子どもたちが体の変化を前向きにとらえ、大人になることに憧れる子どもであってほしいし、自分の体は自分で守ることを覚えてほしいということや、家族の中のコミュニケーションを大事にしましょうと話されました。

その後、8班に分かれ話し合いが行われました。活発に意見交換され、有意義な時間が持てました。これからの子育てに活かして行きたいと思えます。



優良子ども会表彰

鳥取県内の子ども会で、特に活動が優れた子ども会については、毎年度表彰が行われています。米子市内の子ども会では、平成26年度には、次の子ども会が表彰されました。

旗三南子ども会 (住吉地区 会員数45人)

夏レクリエーションについて5・6年生と育成者で話し合いを行い、活発な意見が出て、子ども主体の企画・活動を目指したが、台風接近のため実施できなくて残念だった。その経験を活かし、クリスマス会の設営、進行、片付けもスムーズにできた。毎年、新入生歓迎会には米子市ジュニアリーダーの指導を依頼し、異年齢の子どもたちの楽しいふれあいで子ども会活動をスタートしている。

諏訪1区子ども会 (五千石地区 会員数5人)

初めて子ども会祭りをを行い、地域の人を招待して「まとあて」「輪投げ」「魚つり」のゲームコーナーを企画準備運営した。自治会とのつながりを大切にするために、地域と一緒に活動する子どもたちと育成者が相談して取り組み、自治会忘年会で出し物をしたり、しめ縄作りをした。3月にはお世話になった人を招待するお楽しみ会を企画し、話し合って実施した。

新山子ども会 (成実地区 会員数5人)

3月の歓送迎会で子どもたちが話し合い、子ども主体の活動となるよう努めた。地域のつながりや世代間交流を深めようと、成実ふれあい夏祭りや夏休みレクリエーション、成実公民館祭、新山収穫祭に子ども会として積極的に参加し、地域とのふれあい、「地域の子」としてつながりを深めることができた。

お知らせ

今年度も「米子市子ども大会」を平成27年11月1日(日)に開催します。お楽しみに！

発行：米子市子ども会連合会 (米子市東町161-2 米子市教育委員会生涯学習課内)